



しらね



<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shira>



食育週間

副校長 岩井 則子

1月24日は給食記念日です。本校では1月24日から30日までの5日間を給食週間とし、1月22日に給食集会を行いました。給食委員会が企画・運営して食事のマナーについての2択クイズをして食事のマナーについて再確認しました。また「自分の食事の量を知って完食しよう。」をめあてに、学級での食品ロスを減らす取り組みをすすめました。

本格的な給食は戦後の1947年に始まったといわれています。「お腹いっぱい食べさせたい。」に端を発した給食も今は「体に良いものを食べさせたい。」と変化してきています。食はその地域や文化、風習と切っても切り離せないものです。今でこそ日本全国どこへ行っても同じ味を提供できる飲食店や店がたくさんありますが、一昔前は地域限定の献立や食材が数多くあったように思います。今でも家庭の味は全国どこを捜しても唯一無二のものです。食育は国語や算数のような教科ではありませんが食について学んで、よりよい食材や食事を自分で選択していくことができるようになるための学習です。

2学期に2年生がマリノス食育キャラバンの中で「朝ごはんは眠っていた体と脳を目覚めさせる大切なエネルギー源」「朝ご飯をしっかり食べよう」ということを学びました。スポーツ選手はなりたいたい自分になるための食事管理を行っています。小学生の間は、自分の食事を自分で選択する機会は限られています。中学生、高校生、社会人と年を重ねていくと自分の食べるものを自分で選択する機会が増えていくのではないのでしょうか。「おやつに何を食べるのか」は小学生の頃から自分で選択している子ども多いかもしれません。子どもたちは何を根拠にしてそのおやつを選んだのでしょうか。「包装の絵柄が気に入って」「コマーシャルを見て食べたくなった」「友だちに勧められた」など・・・

食品には必ず原材料、添加物が記載されています。買い物と一緒に出かけるときにお家の方が食材を選ぶ際に大切にしていることを話題にさせていただくのも良いかもしれません。

白根小学校では、学校で米づくりをしたり、畑をお借りしてさつまいもや大豆・大根作りをしたり、学校の花壇で野菜を育てたりしました。自分たちで育てたものを収穫して食べることで食物が自分の口に入るまでの作業の大変さや、お腹が満たされることのありがたさを身をもって感じてくれたことと思います。1日3食のうち2食はご家庭で摂る食事となります。ぜひその食事中に食育のことを話題にいただき、子どもの心と体がさらに健やかに育つ一助にいただければと思います。



◆ 2月の目標 ◆

- 【生活】進んで仕事をしよう
- 【保健】寒さに負けず
体を動かそう
- 【給食】好き嫌いをなく
何でも食べよう

書き初めを行いました！

新しい年を迎え、この一年がよい年となるよう願いをこめて、書き初めをおこないました。低学年は硬筆、中高学年は毛筆です。一画一画丁寧に伸び伸びと書くことができました。この新たな気持ちで、2020年も頑張っていきたいと思えます。





5組



学習発表会に向けて！

2月に行われる学習発表会に向けて、ダンスの練習をしています。12月のプラットフォームでプロのダンサーの方に教えていただいたものを、1・2・3年、4・5・6年のグループに分かれて披露します。曲想に合ったカッコいい動きになるよう、指先まで意識したり、みんなと動きを合わせたりすることに気を付けて練習に励んでいます。よい発表ができるように本番の日まで頑張っていきたいと思います。

1年生



昔遊びをしました！

24日に地域の方に来ていただき、こま回しやけん玉、缶ぽっくりなどの遊び方を教えてもらったり、一緒にわらべ歌を歌ったりしました。はじめは、「難しいな〜」と苦戦する姿もありましたが、最後は、「楽しかった！」「よい思い出になった」「またやりたい！」などの感想が聞かれ、とてもよい体験ができました。

ボランティアで協力下さった方々、本当にありがとうございました。

2年生



地域ボランティアの人にも聞いてもらいました

20、27日に地域のボランティアの人に、算数で学習した九九の唱えを聞いていただきました。子どもたちが「〇段を聞いてください。」とお願いして、すらすら言えれば「合格」と言ってもらい大喜びでした。九九を覚えるのは大変ですが、地域の方に聞いていただけで「全部の段を言えるようにするぞ！」とがんばれました。本当にありがとうございました。

3年生



クラブ活動の見学に行きました！

3年生は、23日にクラブ見学に行ってきました。憧れの高学年がいよいよ近づいてきたことを実感し、目を輝かせながら校内を回りました。見学中は、各クラブの活動内容に興味津々で、子どもたちは「どのクラブも楽しそう！」と頭を悩ませている様子でした。

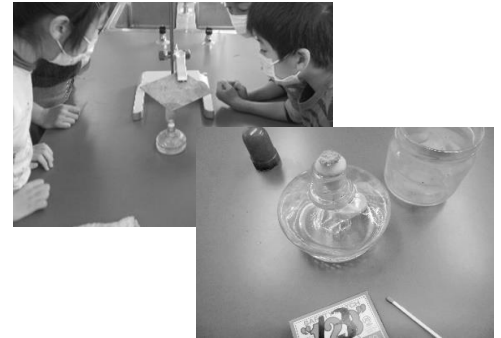
クラブ活動では、同じ学年の友達だけでなく、5・6年生と一緒に活動します。学年関係なく活動を楽しんでいる様子を、実際に見て学ぶことができました。



4年生

理科の学習がんばっています！

4年生は2学期の後半から、理科室を使って学習しています。理科室の使い方や、実験器具の使い方も上手になってきました。氷水につけて冷やしたり、マッチやアルコールランプを使って温めてみたりするなど、安全に気を付けて実験を行っています。実験から分かったことをノートにまとめるのも上手になってきました。今後は、「もののあたたまり方」の学習をしています。これからも友達と協力しながら取り組んでいけるといいですね。



5年生

幼保小交流会を行いました！

22日に白根幼稚園、グローバルキッズの年長組と幼保小交流会を行いました。学校探検では、幼稚園、保育園にない図書室や理科室、パソコン室などの教室を案内し、子ども達は目をキラキラさせながら興味をもって見学をしていました。

「おせんべやけたかな」などの手遊びやパラバルーンを行う場面では、5年生がお兄さん、お姉さんとなって優しく教えてあげる様子が見られました。



6年生

東京見学に行ってきました！

22日に、6年生は東京見学に行ってきました。国会議事堂では、建物の中の様子や本会議場を見学しました。後日のふりかえりには、「テレビに出ていたところが見られて、すごいと思った。」「偉い人になった気分になれた。」と書かれていました。キッザニア東京では、子どもたちが自分でパビリオンを選び、職業体験をしました。「人の役に立つことの楽しさを感じた。」「きちんとやらなきゃいけないことの責任を感じた。」など、「働く」ということに対するイメージが膨らみました。



重点授業研究について

今年度、白根小では、特別活動の授業について研究を進めてきました。特別活動の中には、学級や学校のことについての話し合いや係活動などを行う学級活動、クラブ活動、委員会活動、学校行事などがあります。この学習の中で、特に学級活動に重点を置いて、研究を進めてきました。

例えば、子どもたちが「学級のみんなで集会をしたい」という思いをもちます。この時点では、思いがあるだけで、すぐに集会ができるわけではありません。子どもたちの思いを生かし、集会のめあてをみんなで決める、プログラム作る、みんなで遊ぶを考える、司会の練習をするなど、様々な準備があります。その準備をしていく中で、みんなの意見が聞きたいこと、困っていることについて、学級のみんなで話し合います。この一連の活動の中で、子どもたちは試行錯誤を繰り返しながらも、友達と協力して活動をつくり上げる大切さに気づき、話し合いの中でよりよい解決方法の探り方を身に付けていきます。

学級の中には、様々なよさをもった子どもたちがいます。その子どもたちが「集会を楽しみたいものにしたい！」「みんなで頑張りたい！」という1つの目的のために、全員で準備をし、集会を行う。集団としての活動を行っているからこそ、味わえる満足感や達成感。この経験が、子どもたちの将来につながっていくことを期待し、子どもたちと楽しい活動を今後も考えていきたいと思えます。